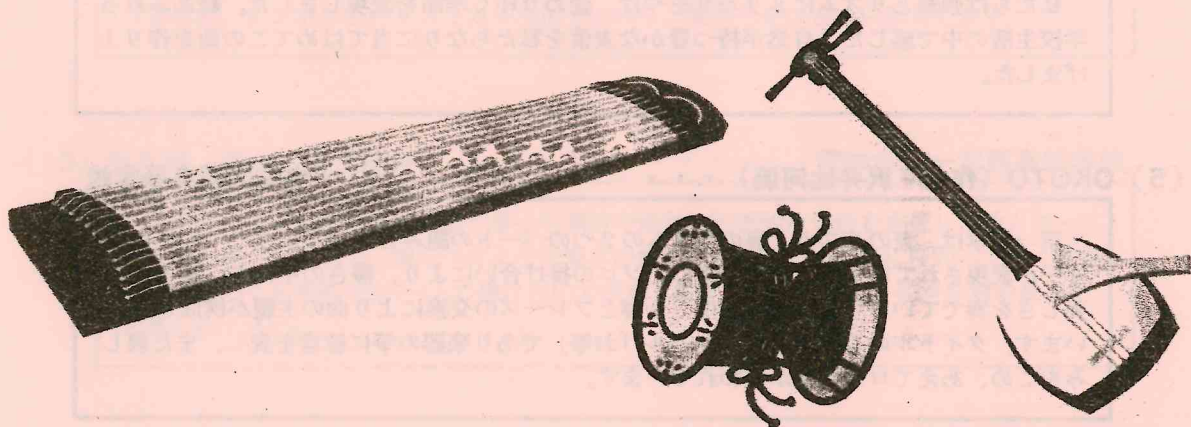


愛知県高等学校文化連盟

# 日本音楽部門 第38回発表会(県大会)

～ 箏曲・能楽・津軽三味線 ～

## 曲目・演目紹介



(1) ODYSSEY (作曲 新実徳英) . . . . . 愛知県立東海南高等学校

この曲の音調・技法はギリシャゆかりのもので、ダイナミックさや繊細さなど多彩な音  
を表現しています。「オデュッセイア」とは、もともとは古代ギリシャの漂流的冒険譚の  
ことです。この冒険譚の主人公は、古代ギリシャの神秘的な星空を夜毎仰ぎ見たに違いあ  
りません。

この曲では、八つの異なるパートを響かせ合いながら演奏します。天空の星々や、雄大  
な波のうねりを思い浮かべながら聴いていただくと幸いです。

(2) 祭り太鼓 (作曲 筑紫歌都子) . . . . . 修文学院高等学校

自然に体を動かしたくなるような太鼓の軽快なリズムで始まります。

第一箏が、箏の龍頭や胴裏を手で打って祭り太鼓のリズムを表現し、そのリズムに乗っ  
て第二箏が楽しく軽快なメロディを演奏します。

曲は始終、祭りの心浮き立つ気分を表現し、華やかに盛り上がり終わります。

(3) 禍を穿つ (作曲 沖政一志) . . . . . 藤ノ花女子高等学校

世の中には、大小さまざまな「禍（わざわい）」がありますが、私たち人類は、幾度となくそれら「禍」を乗り越えながら、そのたびに新たな仕組み、価値観、技術を獲得し、さらなる発展を遂げてきたと言っても過言ではありません。

この曲の演奏を通して、辛く悲しい災難や危機的状況の先には、必ず光があること、そして、その光に向かってあきらめずに突き進むんだという強い決意を表現できるよう、精一杯演奏いたします。私たちの中にある、柔らかさ、しなやかさと、力強さ、勇ましさを、演奏から感じていただければ幸いです。

(4) グリーン・ウインド (作曲 吉崎克彦) . . . . . 名古屋市立菊里高等学校

この曲の一章は空気の流れ、木の動きといった動的感覚を、二章は一章に対し、静寂を、三章はめまぐるしく曲調が変化し、「過ぎ去るもの」を表現しています。

私たちは強弱とリズムにメリハリをつけ、変わりゆく季節を表現しました。緑あふれる学校生活の中で感じた、自然が持つ豊かな表情を私たちなりに当てはめてこの曲を作り上げました。

(5) OKOTO (作曲 沢井比河流) . . . . . 安城学園高等学校

第一楽章は、表のリズムと裏のリズムの2つのパートの組み合わせにより一つのメロディーが表現されています。第二楽章は、ソロの掛け合いにより、儂さの中にも、凛とした美しさを奏でています。第三楽章は、合奏とフレーズの交換により曲の主題が構成されています。タイトルのOKOTOはイコール「お箏」であり楽器の箏に敬意を表し、また親しみをこめ、あえてローマ字が使われています。

(6) 雪景三章 (作曲 菊重精峰) . . . . . 愛知県立鳴海高等学校

この曲は土地柄により表情を変える雪を題材に作曲されました。一章はしんと降る雪、二章は風と共に強く吹き荒れる雪、三章は大空を舞台に華麗に舞い踊る雪がイメージされています。ある時は天使に見え、又ある時には悪魔と化す。そんな雪の様子を箏の音色で表現しています。皆さんの心の中に雪を思い浮かべながら、1箏と2箏の掛け合いに注目してお聴きください。

(7) 未来花 (作曲 水野利彦) . . . . . 光ヶ丘女子高等学校

この曲は、百花繚乱に咲き乱れる花々を想像させる曲調となっています。強弱や緩急を織り交ぜることで全体的に華やかで、未来への希望に満ちあふれた若人の姿をイメージさせます。それぞれの場所で咲き乱れる独自の花を尊重しつつ、会場内に一つの大きな花束を届けられるような演奏を心掛けたいです。

(8) 絃歌(ストウリングス) (作曲 吉崎克彦) . . . . . 菊華高等学校

この曲は、十七絃二重奏となっています。自らを鼓舞するかのように「歓喜」のファンファーレより始まります。やがて「哀愁」のメロディーへと引き継がれ、強く長い余韻の彩りが絡み合い、思いが想いを生んでいく。そして、後半は十七絃の持つダイナミックな低音を中心とした構成で「決別」と「挑戦」を表現しています。私達の新たな挑戦の響きをお聴きください。

(9) 夢の輪 (作曲 沢井比河流) . . . . . 愛知県立豊田高等学校

十七絃が伴奏風に示す主題に、独自のメロディを持つ1等、2等の箏群が徐々に合わさりながら協奏と競演を重ねます。やがて大きな音のエネルギーとなり、夢を駆け抜けていきます。互いの主旋律を引き立たせるために、みんなで話し合い、強弱を工夫して作り上げました。テンポのよいリズムカルな拍子にのり、気持ちをひとつに演奏します。

(10) 雪三態 (作曲 長沢勝俊) . . . . . 愛知県立一宮西高等学校

この曲は子どもたちが思い描く冬への期待や憧れ、幻想的な景色を表現した曲となっています。凜とした空気、凍てつくような寒さの厳しい冬から段々と春に変わっていく季節の移り変わりを多彩な6パートの掛け合いで表現します。私たちが描く様々な雪の世界をお楽しみ下さい。

(11) White Dream～白の大地～ (作曲 吉崎克彦) . . . 愛知県立豊田東高等学校

この曲は北海道で行われたユニバーシアード冬季大会の記念曲です。いくつかの章に分かれていて、章ごとにストーリーがあります。

2章「祭のテーマ」で、祭りを連想させる連続した三連符や、5章の静かな開始部分から徐々に力強さを増していき、強く響くメロディやリズムで、大地を一步一步踏みしめながら歩むことを表現している部分が見せ場ですので、その部分を聞いてください。

(12) 龍星群 (作曲 橋本みぎわ) . . . . . 愛知県立半田高等学校

この曲は沢山のパートで構成されています。

互いの音をしっかり聞き合い、1つ1つの音を丁寧に重ねていくということを意識して練習しました。龍が大空へ登っていく姿を想像しながらお聞きください。

(13) 宇宙の詩 (作曲 水川寿也) . . . . . 愛知県立江南高等学校

この曲は、何万光年の彼方にきらめく誕生したばかりの星や、今まさにその一生を終え「最後のひと花」を咲かせ消えゆく星たち…美しくも、また悲しくもある鮮明な宇宙をイメージして作曲されました。箏と三味線の掛け合いに注目してお聴きください。

(14) ドレミの歌 (作曲 坂本 勉) . . . . . 愛知県立衣台高等学校

映画やミュージカルでお馴染みの“サウンド・オブ・ミュージック”の中から【ドレミの歌】を演奏します。

【ドレミの歌】は、この物語のメインとなるテーマと明るいリズムから出来ていて、我が国でも有名な曲となりました。

この曲は、箏と十七絃の三重奏にアレンジされて、この曲のイメージがより強く描かれています。

マリアとトラップファミリーの子供達との合唱を、楽しく表現出来ればと思います。

(15) 居囃子「小袖曾我」 (作 宮増) . . . . . 名古屋市立名東高等学校

父の仇討ちを決意した曾我十郎祐成と五郎時致の兄弟は、出家せよとの母の言いつけを破り、別れを告げるため、曾我の里にいる母を訪ねます。祐成は時致の勘当を解くよう母に訴えますが、母は一向に首を縦に振りません。諦めた兄弟が泣く泣く立ち去ろうとすると、母はたまらず許し、三人は和解の嬉し涙を流します。その後、兄弟は名残の舞を舞い、涙ながらに母に別れを告げて仇討ちへと出かけるのでした。

囃子の調子の変化や、息のあった謡をお楽しみください。

(16) 新・夢いろは詩 (作曲 武田佳泉) . . . . . 愛知県立名古屋西高等学校

名古屋西高等学校津軽三味線部は現在プロとして活躍されている竹田嘉泉さんによって2006年に創部され、今年18年目を迎えます。今回演奏する新・夢いろは詩は武田佳泉さんが高校生の時に作曲されたもので、津軽三味線部の代表曲です。津軽三味線の力強い音色を存分に感じていただけるよう、精一杯演奏いたします。



本日は、私たちの発表会 (県大会) にお越しくださいまして、ありがとうございました。

私たち部員一同は、この発表会のために、日頃の練習の成果が発揮できるよう努力を重ねてまいりました。これからも伝統の音楽を楽しみながら部活動に励んでゆきますので、変わらぬ御支援をお願いいたします。